

●●● 総合企画委員会主催講演会のお知らせ ●●●

「手術支援ロボットによる大腸癌最新外科治療」

近年、悪性腫瘍に対する手術における低侵襲手術の普及が著しい。日本内視鏡外科学会アンケート集計結果によると、大腸癌症例に占める内視鏡下手術の比率は8割以上であり、本邦において広く普及した術式といえます。一方で、腹腔鏡手術は平直線的な鉗子を用いることなどで生じる動作制限による、技術的困難性が問題となっており、この短所を補うもう一つの方法として手術支援ロボットを用いたロボット支援手術が注目され、国内外で手術件数が増加しています。最近では国内外の新規企業からの新たな手術支援ロボットも薬事承認され、臨床に用いられるようになっており、2023年7月に東京医科歯科大学にて、世界初となる「触覚」を有する国産手術支援ロボット「Saroaサージカルシステム」を用いた手術を施行しました。本セミナーでは、日本でも最も多い癌である大腸癌の手術と、ロボット支援手術について解説します。

講師紹介

絹笠祐介（きぬがさ ゆうすけ）

東京科学大学消化管外科学分野教授

略歴

1973年 東京生まれ
1998年 東京医科歯科大学医学部医学科 卒業
1998年 東京医科歯科大学医学部腫瘍外科学分野
2001年 国立がんセンター 中央病院 外科レジデント
2005年 札幌医科大学 解剖学第2講座 特別研究生
2006年 静岡県立静岡がんセンター 大腸外科
2007年 東京医科歯科大学大学院 腫瘍外科学分野 卒業
2010年 静岡県立静岡がんセンター 大腸外科 部長
2017年 東京医科歯科大学大学院 消化管外科学分野 教授
東京医科歯科大学附属病院 大腸・肛門外科 科長
2018年 東京医科歯科大学附属病院 低侵襲医療センター長
2023年 東京医科歯科大学附属病院 病院長補佐



理事を務める学会（日本大腸肛門病学会、日本内視鏡外科学会、日本ロボット外科学会、大腸癌研究会、日本神経内分泌腫瘍研究会）、ロボット大腸切除研究会代表世話人、大腸癌治療ガイドライン作成委員長

日時：令和7年5月1日（木） 19:00～

開催場所：東京科学大学歯学部4階特別講堂・WEB併催

参加費：無料

定員：会場100名・WEB100名

お申し込み方法：どなたでも参加できます。（先着順ですので、早めのお申し込みをお願いいたします）

申し込みフォームまたはFAXでお申し込みください。

申し込み先URL：<https://forms.gle/rcYwVAc8Vxfq6modA>

FAX番号：03-3815-1851（以下の内容をご記載ください。）

- ①件名：総合企画講演会申込み
- ②氏名
- ③E-mailアドレス
- ④住所
- ⑤電話番号・FAX番号
- ⑥参加区分（同窓会員（D・学O回）・非会員）
- ⑦参加方法（学内会場で参加・WEBで参加）

※WEBでの受講方法はお申し込み後、E-mailにてご連絡いたします。

お申し込み締切：令和7年4月30日（水）



申し込み
二次元コード

日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会【4単位】